

番号	名称	自治体	概要
1	山陰海岸・若狭湾沿岸	京都府、兵庫県、 (福井県、鳥取県)	海岸線の多くが自然海岸で、「山陰海岸ジオパーク」の海岸エリアを含み、複雑な地形の岩石海岸と大小様々な砂浜海岸が見られます。冬季の波浪が厳しく、海岸侵食が起こります。沿岸域では対馬暖流の影響によって暖海性の生物が多く観察されます。雪舟の水墨画にも描かれた、砂洲として貴重な地形である天橋立にはクロマツ林が広がっています。冠島・沓島は海鳥の繁殖地として重要です。
2	大阪湾沿岸	大阪府、兵庫県、 和歌山県、大阪市、 堺市、神戸市	大阪湾は、一方は明石海峡を通じて播磨灘につながっており、もう一方は紀淡海峡を通じて紀伊水道に通じており、西側は深く、東側は浅くなっています。大阪府側等は大都市近郊にあるため、ほとんどが人工海岸となっていますが、淀川や大和川等の大規模な河川が流入し、餌料生物が豊富で多くの魚介類が生息し、今でも好漁場となっています。 また、大阪府側の河口部には部分的に干潟や、南部の沿岸には一部に砂浜、アマモ場、ガラモ場、岩礁海岸なども残されており、保全活動が積極的に行われるとともに、北部の埋立地沿岸等においても干潟の造成や護岸の改良など自然再生の取り組みが行われています。
3	播磨灘沿岸	兵庫県、徳島県、 (岡山県、香川県)	播磨灘北部の流入河川では、下流域に沖積平野や干潟が発達しています。兵庫県西部の沿岸では、希少種が多く生息する泥干潟やアマモ場が見られ、その沖合ではスナメリやウミガメ類などの大型海洋動物の移動が確認されています。また、家島諸島周辺や鹿ノ瀬をはじめとする浅瀬や、潮流の速い南北2つの海峡部など、変化に富んだ環境を有することから、多くの水産有用種を育む漁場としても重要です。
4	紀伊水道沿岸	兵庫県、和歌山県、 徳島県	紀伊水道沿岸エリアは、太平洋沿岸域の北側の水道部で、吉野川などの大規模な河川が流入しています。河口部には干潟、塩性湿地、岩礁潮間帯、石灰岩地（白崎海岸）など様々な環境が見られます。海域、河口部には、希少な生物が生息・生育しています。塩性湿地や砂浜には希少な植物も多数生育しています。紀伊水道は釣りや海水浴といったレクリエーションの場である他、海域全体が漁場となっています。また、河口部の湿地や干潟は水質浄化に役立っています。生態系のつながりの視点としては、紀伊水道の沿岸の海岸線はほとんどが自然海岸であり、陸から海への連続性（エコトーン）が維持されています。また、河口域・汽水域は魚の稚魚が育つ海のゆりかごとなっており、成長した魚は海に戻ります。
5	太平洋沿岸	和歌山県、徳島県、 (三重県、高知県)	黒潮の影響を強く受けるためきわめて温暖で、熱帯・亜熱帯性の生物が多く見られ、漁業も盛んです。海中には、ミドリイシ類を中心とするサンゴ群落が発達しています。背後の山域は降水量が多く、流量の多い河川が数多く流れ込み、河口域にはオオウナギをはじめ、多くの通し回遊魚が生息します。自然海岸の比率が高い沿岸部には暖帯林が生育しています。
6	琵琶湖・淀川	滋賀県、京都府、 大阪府、兵庫県、 京都市、大阪市	琵琶湖は世界有数の古代湖で、水系には魚類・貝類をはじめとする固有種が多く、流入河川や周辺の水田水域との間の回遊をする魚種も少なくありません。古くからそれらを利用する独自の食文化も発達しています。冬季には多くの水鳥が訪れる越冬地でもあります。淀川には、イタセンパラ、桂川にはアユモドキ、湖東湧水地にはハリヨなど、絶滅寸前の淡水魚も生息し、広大なヨシ原も残されています。また、下流域には絶滅危惧種の二ホンウナギも生息しています。

自然公園等	他のエリアとの関係	市民意見 (箇所数)	番号
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立公園（山陰海岸国立公園）</li> <li>・国定公園（丹後天橋立大江山国定公園、若狭湾国定公園）</li> <li>・国指定鳥獣保護区（冠島、沓島、うち一部特別保護区、円山川下流域）</li> <li>・国指定天然記念物（冠島：オオミズナギドリ繁殖地）</li> <li>・市指定天然記念物（沓島、舞鶴市指定）</li> <li>・日本の重要湿地 500（円山川河口、丹後半島沿岸～若狭湾（西部））</li> <li>・ラムサール条約湿地（円山川下流域・周辺水田）</li> <li>・世界ジオパーク（山陰海岸ジオパーク）</li> </ul>	「氷ノ山・後山」「丹後半島・大江山」両エリアが背後に位置する海域・沿岸域エリア。	23	1
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立公園（瀬戸内海国立公園）</li> <li>・国指定鳥獣保護区（浜甲子園）</li> <li>・日本の重要湿地 500（大阪湾南部（紀淡海峡）、大阪南港野鳥園、男里川河口、浜甲子園、洲本地先沿岸）</li> <li>・大阪府自然海浜保全地区（長浜、小島）</li> </ul>	「大阪平野」「六甲山地」「淡路島」等に囲まれ、紀淡海峡で「紀伊水道」と、明石海峡で「播磨灘」と接した内海の海域・沿岸域エリア。	14	2
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立公園（瀬戸内海国立公園）</li> <li>・国指定鳥獣保護区（鹿久居島）</li> <li>・日本の重要湿地 500（家島周辺沿岸、加古川河口、新舞子海岸、千種川河口）</li> </ul>	兵庫県西南部、淡路島、香川県北部、小豆島に囲まれ、明石海峡で「大阪湾」と、鳴門海峡で「紀伊水道」と接する内海の海域・沿岸域エリア。	4	3
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立公園（瀬戸内海国立公園）</li> <li>・国定公園（室戸阿南海岸国定公園）</li> <li>・和歌山県立自然公園（西有田、白崎海岸、煙樹海岸）</li> <li>・府県自然環境保全地域（沼島神社、兵庫県）</li> <li>・東アジア-オーストラリア地域シギ・チドリ類重要生息地ネットワーク</li> <li>・日本の重要湿地 500（吉野川河口・勝浦川河口、橘湾、紀の川河口・和歌川河口、有田川河口）</li> </ul>	「太平洋沿岸」エリアの北側に位置し、紀伊半島（和歌山県）、淡路島（兵庫県）、四国（徳島県）に囲まれた水道水域で、紀淡海峡を挟んで「大阪湾沿岸」エリア、鳴門海峡を挟んで「播磨灘沿岸」エリアと接する海域・沿岸域エリア。	17	4
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立公園（吉野熊野国立公園）</li> <li>・国定公園（室戸阿南海岸国定公園）</li> <li>・和歌山県立自然公園（煙樹海岸、田辺南部白浜海岸、熊野枯木灘海岸）</li> <li>・日本ジオパーク（南紀熊野ジオパーク）</li> <li>・ラムサール条約湿地（串本沿岸海域）</li> <li>・日本の重要湿地 500（伊島および周辺沿岸、日和佐大浜海岸、牟岐大島周辺沿岸、出羽島の大池、穴喰地先沿岸、日高川河口、白浜～田辺湾、古座町田原地区の水田・湿地、串本錆浦・潮岬西岸、和歌山千里の浜、蒲生田海岸）</li> <li>・ナショナル・トラスト発祥地（天神崎）</li> </ul>	和歌山県の「紀伊山地西部」、徳島県「四国山地東部」両エリアの険しい山岳地帯を背景にし、「紀伊水道沿岸」エリアの南側に広がる海域・沿岸域エリア。	12	5
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国定公園（琵琶湖国定公園）</li> <li>・国指定特別天然記念物（長岡のゲンジボタルおよびその発生地）</li> <li>・ラムサール条約湿地（琵琶湖・西之湖）</li> <li>・府県指定鳥獣保護区（淀川、大阪府）</li> <li>・日本の重要湿地 500（木之本町の農業用水系、琵琶湖（内湖を含む））</li> <li>・滋賀県希少野生動物種生息・生育地保護区（佐波江浜湖岸動物植物、新海浜ハマエンドウ・ハマゴウ群落）</li> <li>・重要文化的景観（菅浦の湖岸集落景観、近江八幡の水郷、高島市針江・霜降の水辺景観、宇治の文化的景観）</li> </ul>	「伊吹山地」、「比叡山・比良山地・野坂山地」、「鈴鹿山脈」などの山岳エリアを集水域の背後にひかえ、「鈴鹿山脈」エリアの南部との間には「湖東・湖南」が広がる。	6	6

番号	名称	自治体	概要
7	湖東・湖南	滋賀県	古くから稲作が盛んな米どころで、ため池が多く建造され、里山景観が展開する山裾には、貧栄養の湿原環境も点在します。現在も絶滅危惧種を含め希少な動植物が残され、県条例による生息・生育地保護区も存在します。
8	大阪平野南部	大阪府、堺市	雨が少ない瀬戸内海気候のもと、水田とともに様々なタイプのため池が存在し、ニッポンバラタナゴ、ミナミメダカ、ナニワトンボなどの絶滅危惧種を含む水辺を利用する多種類の動植物が生息・生育しています。
9	東播磨・北淡路	兵庫県、神戸市	兵庫県は全国で最もため池数の多い県です。特に、東播磨・北淡路エリアは瀬戸内海式気候で雨が少ないため、灌漑用のため池が多く存在します。それらのため池群には、水辺環境に依存する植物、昆虫類、両生類が多く生育・生息しています。これら動植物の存続には、ため池環境の多様性と健全性の維持が不可欠です。また、ため池は農業用水の供給や生物多様性の保全だけでなく、水害の緩和、水産物の供給、地域コミュニティの形成など、多様な機能をもっています。地域の伝統・文化の維持継承といった点でもため池群は重要な役割を果たしています。
10	紀北・紀中	和歌山県	急峻な山地と海岸との間のため池群が存在し、水辺を利用する多くの生きものが見られます。ミスミイ、リュウノヒゲモ、カワチシャ、オニバスなど絶滅危惧種を含む多種類の水草やカワネジガイ、ヒメタイコウチなどの小動物が生育しています。また、「みなべ・田辺の梅システム」が世界農業遺産に認定されています。
11	伊吹山地	滋賀県、 (福井県、岐阜県)	太平洋側流域である琵琶湖水系ながら、日本海側気候の影響を受け、冬の積雪が非常に多く、石灰岩地であるため草原植生が発達しています。イヌワシやツキノワグマも生息しています。南端部の伊吹山周辺は石灰岩地で、特有の植生が発達し、固有種の植物や陸産貝類も知られています。
12	鈴鹿山脈	滋賀県、 (岐阜県、三重県)	鈴鹿山脈は石灰岩地で洞窟や湧水が多く見られるほか、多雪地でもあります。こういった環境に特化した風穴性の昆虫類（チビメクラゴミムシ、サメメクラチビゴミムシ）やカモシカなど中大型獣、渓流性のアジメドジョウなどが生息しています。生物多様性の恵みとしては登山などのレクリエーションの場の提供の他、豊富な木材資源を活用した木工文化が育まれ、木地師の里として知られています。
13	野坂・比良・比叡山地	滋賀県、京都府、 京都市、（福井県）	野坂・比良・比叡山地には、もろい花崗岩質の山塊が広がっています。北中部は日本海側気候の影響で冬の降雪が多く、野坂山地の山門湿原、比良山系の八雲が原湿原など、泥炭湿地が発達する場所があります。特徴的な生物として、比叡山の鳥類群集や堅田丘陵の両生類、ザゼンソウ群落、ハンノキ林などが知られています。森林は豊富な木材を供給するほか、雨水を蓄え洪水調整機能も発揮しています。南部の比叡山は山岳仏教の発祥地のひとつです。
14	丹波山地	滋賀県、京都府、 京都市、（福井県）	最終氷期からの堆積物を持つ深泥池、蛇ヶ池、八丁平などの湿地群があります。大型哺乳類としてツキノワグマやニホンカモシカが生息するほか、低地の二次林にはアベサンショウウオが生息し、渓流にはオオサンショウウオが生息しています。自然性の高い森林にはブナースギ林、スギ巨木林などが分布し、アカマツの二次林は五山送り火などで使用され、京都の伝統文化を支えています。
15	生駒山地・京阪奈丘陵	京都府、大阪府、 (奈良県)	都市近郊の山地で、特に京都府、奈良県側に広がる里山環境にはオオタカが営巣し、大阪府側を含め数多く存在するため池にはニッポンバラタナゴなどの希少種も残されています。ほとんどの地域は二次林ですが、社寺林にシリブカガシ林など、常緑広葉樹林も残されています。都市近郊であるため、ハイキングなどレクリエーションの場としても親しまれています。
16	北摂・南丹	京都府、大阪府、 兵庫県、京都市	現在もおお伝統的な里山管理（萌芽更新、輪伐、低林管理）がなされる林分を含む里山環境が広がっており、里山利用を特徴付ける台仕立てのクヌギ（台場クヌギ）が多数存在するほか、このような植生と結びついて、ゼフィルス類やクワガタ類など里山に生息する種を多く含む豊かな昆虫相がみられます。都市近郊であるため、ハイキングなどレクリエーションの場としても親しまれているほか、市民・行政・企業・研究機関の協働による里山の保全と活用に関する事業が活発に行われています。

自然公園等	他のエリアとの関係	市民意見 (箇所数)	番号
<ul style="list-style-type: none"> <li>・滋賀県立自然公園（湖東、三上・田上・信楽）</li> <li>・滋賀県希少野生動植物種生息・生育地保護区（油日サギスゲ等、布施溜・新溜水生植物）</li> </ul>	「琵琶湖・淀川水系」の沿岸域と「鈴鹿山脈」の山地域との間に広がる平野・丘陵エリア。	8	7
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府自然環境保全地域（意賀美神社、美具久留御魂神社）</li> <li>・日本の重要湿地 500（生駒・信貴山麓のため池群）</li> <li>・重要文化的景観（日根荘大木の農村景観）</li> <li>・ナショナル・トラスト（信太山惣ヶ池湿地）</li> </ul>	大阪平野の南部に位置し、「大阪湾」の沿岸で、「生駒山地・京阪奈丘陵」の南部、「金剛山地・和泉山脈」を背後に控えた地域。	9	8
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立公園（瀬戸内海国立公園）</li> <li>・兵庫県立自然公園（播磨中部丘陵）</li> <li>・兵庫県自然環境保全地域（長谷、普光寺）</li> <li>・日本の重要湿地 500（東播磨北部地域の農業用水系、明石市大久保町周辺のため池群）</li> <li>・生物多様性保全上重要な里地里山（いなみ野ため池ミュージアム、加古川市北部の里山群、糠塚山・あびき湿原、兵庫県立やしろの森公園、黒谷の棚田（北淡路の棚田・ため池群））</li> </ul>	兵庫県中南部の加古川流域に広がる平野・丘陵地エリア。	4	9
<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」</li> <li>・国立公園（吉野熊野国立公園、瀬戸内国立公園）</li> <li>・ナショナル・トラスト発祥地（天神崎）</li> <li>・日本の重要湿地 500（田辺市～日高郡ため池群等）</li> </ul>	「紀伊山地西部」と「紀伊水道とその沿岸」の間に位置する平野・丘陵地および、「紀伊山地西部」と「太平洋沿岸」の間に位置する丘陵地。	2	10
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国定公園（琵琶湖国定公園）</li> <li>・国指定天然記念物（伊吹山頂草原植物群落）</li> <li>・重要文化的景観（東草野の山村景観）</li> </ul>	滋賀県北東部が福井県・岐阜県との県境をなし、北西部は「野坂・比良・比叡山地」に、南端部は「鈴鹿山脈」に接する山域エリア。	1	11
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国定公園（鈴鹿国定公園、琵琶湖国定公園）</li> <li>・滋賀県立自然公園（湖東）</li> <li>・日本の重要湿地 500（彦根～米原地域の湧水群）</li> <li>・滋賀県希少野生動植物種保護区（地蔵川ハリヨ、油日サギスゲ等、瀧樹神社ユキワライチゲ、佐目風穴コウモリ類および石灰岩性植物、甲津畑セツブンソウ、醒井養鱒場サルオガセ類）</li> </ul>	滋賀県東部の三重県との県境をなし、北端部は「伊吹山地」と、中南部西側は「湖東・湖南」に接する山域エリア。	5	12
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国定公園（琵琶湖国定公園）</li> <li>・滋賀県立自然公園（朽木・葛川）</li> <li>・滋賀県希少野生動植物生息・生育地保護区（山門湿原ミツガシワ等）</li> <li>・日本の重要湿地 500（山門湿原、饗庭野湿原）</li> <li>・国指定天然記念物（比叡山鳥類繁殖地）</li> </ul>	滋賀県の西部、福井県・京都府との県境をなす山域で、北から野坂山地、比良山地、比叡山地と連なる山域エリア。北は「伊吹山地」エリア、東側斜面は「琵琶湖」エリアにつながり、比良山地は安曇川をはさんで「丹波山地」エリアと接する。	8	13
<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府立自然公園（保津峡）</li> <li>・京都府自然環境保全地域（片波川源流域）</li> <li>・国指定天然記念物（深泥池）</li> <li>・京都府歴史的な自然環境保全地域（花背大悲山、常照皇寺、金剛院）</li> <li>・日本の重要湿地 500（八丁平湿原、深泥池湿地、由良川源流域（芦生・知井・安掛））</li> <li>・府県指定鳥獣保護区</li> </ul>	滋賀県西部と京都府東部、福井県にまたがり、安曇川を挟んで「比叡・比良・野坂山地」エリア、保津川を挟んで「北摂・丹南」エリアと接する山域エリア。	14	14
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国定公園（金剛山生駒紀泉国定公園）</li> <li>・京都府立歴史的な自然環境保全地域（男山）</li> <li>・モニタリングサイト 1000（穂谷）</li> </ul>	京都府南西部と大阪府東部から奈良県にまたがるエリアで、淀川を挟んで北に「北摂・南丹」エリアと接し、大和川を挟んで「金剛山地・和泉山脈」エリアと接する。	5	15
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国定公園（明治の森箕面国定公園）</li> <li>・京都府立自然公園（るり溪、保津峡）</li> <li>・大阪府立自然公園（北摂）</li> <li>・兵庫県立自然公園（猪名川渓谷）</li> <li>・京都府歴史的な自然環境保全地域（小塩山）</li> <li>・大阪府自然環境保全地域（本山寺、妙見山、若山神社）</li> <li>・大阪府緑地環境保全地域（三草山、地黄湿地、豊能町木代地区）</li> <li>・兵庫県自然環境保全地域（駒宇佐八幡神社）</li> <li>・大阪府ナショナル・トラスト地（三草山、地黄湿地）</li> </ul>	京都府南東部、大阪府北部、兵庫県南東部にまたがり、保津川を挟んで「丹波山地」エリア、武庫川を挟んで「六甲山地」エリアと接する山域エリア。	37	16



番号	名称	自治体	概要
17	丹後半島・大江山	京都府、兵庫県	ブナ林、スギ天然林、アカガシ林、スタジイ・タブなどの常緑広葉樹林など自然性の高い林が分布しています。河川下流域の低地帯の地下には数千年前のスギ埋没林が認められます。最終氷期からの堆積物を持つ大フケ湿原などの湿地群があります。絶滅危惧種アベサンショウウオの基準産地、生息地保護区が含まれています。
18	金剛山地・和泉山脈	大阪府、和歌山県、(奈良県)	標高の高い稜線部にはブナ林が生育し、丘陵地のため池群にはカワバタモロコやカワネジガイなどの絶滅危惧種を含む動植物が生育・生息しています。中央構造線を含むエリアです。都市近郊であるため、ハイキングなどレクリエーションの場としても親しまれています。
19	六甲山地	兵庫県、神戸市	都市環境に接するにもかかわらず、絶滅危惧種を含む多くの生きものが生息・生育しています。暖温帯から冷温帯の環境を含み、最高峰付近にブナ林が分布しています。多くの登山道が整備され、都市近郊でアクセスがよいことから、ハイキングなどレクリエーションの場としても親しまれています。保全や利用に関わる市民活動が活発です。
20	氷ノ山・後山	兵庫県、(鳥取県、岡山県)	日本海式気候下にあり、冬の多雪に適応した動植物が分布するため、瀬戸内海・太平洋側とは異なる生物相となっています。日本海式気候に対応した種組成を持つ植物群落が分布し、特に関西広域連合域でも有数の大規模なブナ林やススキ群落が集積するエリアです。また、古生沼、大沼湿原などの湿原が分布しています。イヌワシ、クマタカ、ツキノワグマなどの食物連鎖上位の絶滅危惧種の生息圏を含んでおり、これらを頂点とする生態系が形成されています。
21	紀伊山地西部	和歌山県、(三重県、奈良県)	紀伊山地の急峻な地形が奥深く続き、太平洋岸気候の影響で気候は温暖で一部海域と山林が連続しており魚つき林として機能しています。ツキノワグマやニホンカモシカの生息地であり、溪流のナガレヒキガエルやヤマトイワナなどの生息も特徴的です。高野山や熊野古道など信仰と自然の結びつきが強いエリアです。
22	四国山地東部	徳島県、(高知県、愛媛県)	剣山、三嶺、矢筈山などを中心とする剣山系のエリアです。関西広域連合の中でも最も標高の高い地域です。ブナの原生林が広がり、ツキノワグマ、ニホンカモシカ、クマタカ、ヤイロチョウなどが生息します。全国的にも分布地が限られているコモノギクやキレンゲショウマが生育します。石灰岩地が点在し、固有の陸産貝類や洞窟性・地下性甲虫類も知られています。急傾斜地では、傾斜畑での雑穀類の栽培など独特の景観が見られます。
23	阿讃山脈	徳島県、(香川県)	植生は二次林や農耕地が中心で、瀬戸内海式気候の下、谷地形を利用したため池が点在しています。ため池及び周辺の農耕地を中心に水辺を利用する動植物が多く生育、生息しています。かつてはアカマツ林下に小湿地が点在し、貴重な植物が数多く見られました。大滝山には阿讃山脈で唯一ブナ林が分布します。

自然公園等	他のエリアとの関係	市民意見 (箇所数)	番号
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国定公園（丹後天橋立大江山国定公園、若狭湾国定公園）</li> <li>・ 兵庫県立自然公園（出石糸井）</li> <li>・ 京都府歴史的な自然環境保全地域（岩戸山、権現山）</li> <li>・ 京都府自然環境保全地域（丹後上世屋内山）</li> <li>・ 兵庫県自然環境保全地域（米地川）</li> <li>・ 山陰海岸ジオパーク（ユネスコジオパーク承認、世界ジオパーク認定、日本ジオパーク認定）</li> <li>・ 日本の重要湿地 500（大フケ湿原およびその周辺湿地、丹後・但馬地方低山地湧水域のアベサンショウウオ生息地）</li> </ul>	京都府の西北部と兵庫県北東部との境界に広がり、「山陰海岸・若狭湾沿岸」の海域・沿岸域エリアの背後に位置する山域エリア。	18	17
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国定公園（金剛山生駒紀泉国定公園）</li> <li>・ 大阪府立自然公園（阪南岬）</li> <li>・ 府民の森（ちはや園地）</li> </ul>	大阪府南部と和歌山県北部の府県境をなすエリアで、北端部は大和川を挟んで「生駒山地・京阪奈丘陵」に接し、西端は「大阪湾」と「紀伊水道」の境界の紀淡海峡で海と接する。	6	18
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国立公園（瀬戸内海国立公園（六甲地域））</li> <li>・ 日本の重要湿地 500（六甲山北面沢地群）</li> <li>・ 生物多様性保全上重要な里地里山（六甲山地東お多福山、渦が森、かがやきの森東地区、甲山グリーンエリア、社家郷山）</li> </ul>	兵庫県南東部にあり、武庫川をはさんで「北摂・丹南」エリアと接し、「大阪湾」エリアの背後に位置する山域エリア。	3	19
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国定公園（氷ノ山後山那岐山国定公園）</li> <li>・ 兵庫県立自然公園（音水ちくさ、但馬山岳、雪彦峰山）</li> <li>・ 兵庫県自然環境保全地域（水生山補陀落寺、林田川）</li> <li>・ 日本の重要湿地 500（岸田川支流の最上流域、砥ノ峰高原の湿地群落）</li> <li>・ 上山高原自然再生事業（上山高原）</li> <li>・ 世界ジオパーク（山陰海岸ジオパーク）</li> </ul>	兵庫県の西北部、「山陰海岸・若狭湾沿岸」エリアの背後に位置し、「丹後半島・大江山」エリアとは境界を接する。	8	20
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国立公園（吉野熊野国立公園）</li> <li>・ 国定公園（高野龍神国定公園）</li> <li>・ 和歌山県立自然公園（高野山町石道玉川峡、城ヶ森鉢尖、果無山脈、大塔日置川、古座川、白見山和田川峡）</li> <li>・ 和歌山県自然環境保全地域（西ノ河原生林、亀谷原生林、琴の滝、静閑瀬、大滝川、川又観音社寺林）</li> <li>・ ユネスコ世界遺産（熊野古道）</li> <li>・ 日本ジオパーク（熊野ジオパーク）</li> </ul>	和歌山県の大部分を占め、奈良県・三重県にまたがる山域エリアで、紀の川を隔てて「金剛山地・和泉山脈」が位置する。また、「紀伊水道とその沿岸」「太平洋沿岸」エリアの背後に、その間に「紀北・紀中」が位置している。	9	21
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国定公園（剣山国定公園）</li> <li>・ 徳島県立自然公園（土柱高越、中部山溪、東山溪）</li> <li>・ 国指定鳥獣保護区（剣山山系）</li> <li>・ 徳島県稀少野生生物保護区（旭ヶ丸希少野生生物保護区）</li> <li>・ 徳島県自然環境保全地域（野鹿池山、高丸山）</li> <li>・ 国指定天然記念物（三嶺・天狗塚のミヤマクマザサ及びコマツツジ群落、船窪のオンツツジ群落）</li> <li>・ 国選定重要伝統的建造物群保存地区（落合集落）</li> </ul>	徳島県の中南部を占め、高知県にまたがる山域エリアで、「紀伊水道」「太平洋沿岸」の背後に位置する。	10	22
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 徳島県立自然公園（箸蔵、土柱高越、奥宮川内、大麻山）</li> </ul>	徳島県北部と香川県との県境をなし、吉野川を隔てて「四国山地東部」が位置し、「紀伊水道」「太平洋沿岸」エリアの背後に位置している。	1	23

■重要な水系

番号	河川名称	自治体	概要
r-1	姉川	滋賀県	伊吹山地の中北部を水源とし、琵琶湖北東部に注ぐ河川。流域は多雪地帯で、春先の雪解けにより水量が増加する。支流の高時川は源流部に自然度の高い環境が残され、中流部には水田水路網に生息する魚種が豊富に生息している。姉川本流と合流後の下流部には築が設置され、琵琶湖から遡上する魚種が漁獲されている。
r-2	愛知川	滋賀県	鈴鹿山脈の中部を水源とし、湖東平野を貫流して、琵琶湖の東岸に注ぐ河川。河床にはメタセコイアの化石が認められている。流域の湖東平野にはため池が多く、希少生物の生息も確認されている。源流には独特の斑紋をもつイワナの個体群が見られ、中流から下流にかけて、かつては近畿最大規模の河畔林が発達していたが、現在は分断化と部分的消失、さらに竹林の繁茂が進んでいる。河口部の両側の琵琶湖岸には、この川が運搬した砂が堆積した砂浜湖岸が広がっている。
r-3	安曇川	滋賀県、京都府、京都市	丹波山地の南部を水源とし、丹波山地と比良山地との境界をなす花折断層沿いに流れ、朽木溪谷を経て、湖西平野を形成し、琵琶湖の北西部に注ぐ河川。源流域に湿原があるほか、中流部はアユの生息河川としてよく知られる。また、下流には築が設置され、琵琶湖から遡上するさまざまな魚種が漁獲されている。
r-4	木津川	京都府、(奈良県)	奈良県の三峰山を水源とし、京都盆地の南部を北上し、三川合流地点で宇治川、桂川と合流する。かつてはイタセンパラの生息も確認されたが、近年の河床低下による生息・繁殖環境であるワンドと河川との連続性が阻害され、生息環境が急速に悪化している。
r-5	桂川	京都府、京都市	丹波山地を水源とし、丹波山地と北摂・南丹の境界をなす保津峠を通り、京都盆地の西部を南下し、三川合流地点で宇治川、木津川と合流する。中流域の八木、亀岡は近畿地方に残されたアユモドキの生息地であったが、八木の集団は消失し、現在は亀岡が近畿地方唯一の生息地となっている。亀岡盆地にはオニバスが分布している。
r-6	宇治川、(瀬田川)	滋賀県、京都府、京都市	琵琶湖の南端から流出する唯一の流出自然河川で、山間部を縫うように京都盆地の南部に出て、三川合流地点で桂川、木津川と合流する。ピワカワニナ類の固有種が生息し、ヨドコガタスジシマドジョウも見られた。かつては下流部に大規模な遊水地の巨椋池が存在し、琵琶湖淀川水系の多様な生物が生息していた。天ヶ瀬ダムの建設前は淀川と琵琶湖の間を往来する魚類がいたが、現在もボラの遡上は宇治市まで確認されている。旧巨椋池とその周辺にはオニバスなどの水生植物が残存、宇治橋上流側にはシイ林が発達し、観月橋下流域のヨシ原が広がっている。
r-7	由良川	京都府、兵庫県、京都市	美山町芦生や大江山などを源流域として、綾部市や福知山市内を流れ、舞鶴市を経て日本海へと流入する。上流域となる芦生地区にはブナの天然林が広がり、イワナやヤマメ、オヤニラミ、多様な水生昆虫類が生息する。中流域から下流域にかけては、ダムや井堰による分断化が目立つが、河畔林にはエノキムクノキ林などが生育しており、鳥類や昆虫類の生息場所がライン上に続く。河口域から下流域にかけて 17km の汽水域が続く点特徴的。堰がほとんどないことから、サケやイトヨなどの回遊魚が遡上する。また、日本一低い分水嶺「氷上回廊」も源流域としていることで、瀬戸内海側の生物も分布する生物地理的な特徴がある。
r-8	淀川	大阪府、大阪市、兵庫県	宇治川、桂川、木津川の3河川が合流し、北摂山地や生駒山地からの水を集めながら、大阪湾へ注ぐ河川。三川合流地点の鶴殿や汽水域など、河川敷に広大なヨシ原が広がる植生も見られる。下流域には河岸の制水工に由来するワンドが形成され、イタセンパラをはじめとする多くの淡水生物の生息環境となっている。淀川大堰の建設後は、上流側の淡水域と下流側の汽水・海水域が分断され、生物の能動的移動が困難となった。河口域には、堤防に囲まれて小規模ながら干潟が形成されている。
r-9	大和川	大阪府、大阪市、堺市、(奈良県)	奈良県の笠置山地を水源とし、奈良盆地を経て、生駒山系と葛城山系の間を抜け、大阪平野を西流し、大阪湾にそそぐ。以前は水質の悪い河川として知られていたが、水質は大幅に改善されており、アユの遡上なども確認されている。また、古くから汽水域ではシラスウナギ魚が盛んである。

番号	河川名称	自治体	概要
r-10	猪名川	大阪府、兵庫県	上流域は北摂の里山林が大半を占め、中流の田園地帯を經由して、下流部に大阪市や尼崎市といった都市域に流れこむ。上流域には大きな蛇行が残り、瀬と淵が維持されており、オオサンショウウオやアカザ、キイロヤマトンボなどが生息している。中流部も山間地帯と田園地帯を流れ、所々に大きな淵が残っているほか、河畔林が長い区間で残されている。河岸には岩場が見られるほか、礫河原が点在しているが、改変が著しい。下流域には、旧河道沿いに、その名残となるエノキを主体とする河畔林が成立し、ヒメボタル等が生息する。河川は一度分派する区間(藻川・猪名川)を含み、河口部で再度合流して神崎川に接続する。下流部には局所的に藻川下流部や神崎川最下流に矢倉干潟などがあり、いくつかの希少な底生動物や鳥類が生育する。
r-11	武庫川	兵庫県、神戸市	他の河川に比べ上流部に緩やかな勾配が続く区間が存在する。河口部、下流部は都市域を流れるため大規模に改変されているが、カワラサイコが優占する礫原草原がわずかに見られる。中流部は溪谷となり、河道が大きく蛇行、河岸は自然林・二次林に覆われ人為的改変が少ない区間となっている。サツキ群集をはじめとする希少な植生・植物が見られるほか、大きな淵が多数残る良好な河川形態が維持されている。溪谷部より上流区間はタナゴ類やイシガイ類、トゲナベバタムシが確認される区間として兵庫県下でも有数の長さを誇る。上流部は、横断工作物がほとんど無く、希少な水生生物が兵庫県下で最も集中する区間を有する。支川の羽束川上流部は夏季水温が低く、オオサンショウウオやアオハダトンボ等の生息地となっている。
r-12	円山川	兵庫県	下流部に潮止め堤がなく、本川下流部は河口から 10km 以上も続く感潮域を有することが特徴。河口付近には RDB に指定される海浜植物群落も成立するほか、兵庫県下でも最大面積のヨシ群落も広がり、感潮域に特徴的な希少種ヒメイトトンボ、アリアケモドキ、シラウオ、イトヨ等が生育する。下流域にはまとまったオギ群集が見られる美しい河川景観を有するほか、コウノトリが採餌場所として利用するほか、礫原が連続する区間ではカワラハハコを含む礫原植生が大規模に成立している。中流部には非常に大きな面積の淵が残っており、良好な河川形態を維持している。アユの産卵が集中するだけでなく、サケの産卵も確認される。支流の出石川や建屋川では、アオハダトンボやスナヤツメ、オオサンショウウオの生息が確認されている。氷ノ山などを源流とする支川の上流域には、ヤマメやイワナ、ハコネサンショウウオ、源流域の底生動物が多数生息している。
r-13	加古川	兵庫県	流域面積が広く、河川形態の異なる複数の小水系に分けることができる。下流部の支川にはタナゴ類などの緩流性希少種をはじめとする魚類の種数が豊富であるほか、希少種のカネヒラやイシガイ科の二枚貝等が生息する。中流部は比高の大きな横断工作物が少なく、水辺に自然林・二次林が接する場所が多い。またワンドや孤立水域もみられ多様な植生が成立しているほか、ワンド部では数多くの淡水魚の生息が確認されている。上流部は、低水温の区間が比較的多く残された環境を有し冷水性魚類が多く見られるほか、湧水の多い地帯で知られており、オヤニラミやバイカモが見られる。
r-14	揖保川	兵庫県	流域が大きく、森林面積の占める割合が多く、赤西溪谷などの自然林が残されているほか、中～下流部でも農地が広がり、市街地が卓越しないため、下流部の沖積平野では、湧水が豊富でワンドも点在する。下流部の改変率が低く、兵庫県下でも有数の多様性に富んだ海浜砂丘植物群落・塩性湿地草原が発達するほか、まとまった面積のヨシ群落も広がることなどから、汽水性を中心に、魚類や底生動物、植物種の多様性が高い。上流部にはアマゴやオヤニラミ、ハコネサンショウウオが生息するほか、屈指の溪谷林・夏緑林が広がる。中下流域には礫原を代表的な景観とする区間があり、カワラヨモギ群落など礫原に特徴的な植物群落が分布し、アユの漁場としても良く知られている。また三川分派部には沖積平野の代表的な河畔林であるエノキ群落が大面積で分布する。



番号	河川名称	自治体	概要
r-15	千種川	兵庫県	流域の大半を山地が占め、土地改変が少なく、水質も良好な状態となっている。本川の上流部にダムがなく、中流域にも井堰が少なく、下流への土砂供給も豊富。河道が大きな蛇行を描いて流れ、山付き部では規模の大きな淵や瀬が点在し、比較的良好的な河川形態・景観が残されている。河口域には兵庫県下でも最大級の干潟が存在し、多様な塩性湿地草原、海浜植生、広大なヨシ群落が広がる。汽水域や干潟にすむ魚類・底生動物（エドハゼなどの絶滅危惧種を含む）の多様性が高く、シロウオ・シラウオの遡上も確認されている。源流部では、イワナやアマゴ、ハコネサンショウウオのほか、底生動物の種類も豊富である。中流域や支流では、オヤニラミやスナヤツメ、オオサンショウウオ、チスジノリ、カワモズク類が確認されているほか、アユの良好な漁場となっている。下流部や支流・水路ではかつてスイゲンゼニタナゴの生息が確認（現在は未確認）されているほか、多数のタナゴ類の生息地となっている。流域全体を通じて、多様な水生生物が各地で生息・生育している。となっている。
r-16	紀の川	和歌山県、(奈良県)	大台ヶ原より和歌浦湾へ注ぐ一級河川。吉野川分水によって大阪平野への水の供給も行っているため、広義では多くの自然エリアと関わりがある。アカメをはじめとした約130種の魚類が記録されている。源流域ではオオダイガハラサンショウウオ、ハコネサンショウウオ、ニホンカモシカ、ツキノワグマ、カジカ大卵型等の希少生物が生息している。
r-17	有田川	和歌山県	多くの魚類など水生生物を育み、陸上や海域へ恵みをつなげる。カスミサンショウウオ、ナガレホトケドジョウ、ニホンカモシカなどの希少生物が生息し、下流域では鵜飼漁も行われている。
r-18	日高川	和歌山県	紀伊水道に注ぐ河川で河口に干潟をもつ。上流域には、在来のアマゴ個体群が残っている。河口にはタビラクチ、チワラスボ、マサゴハゼ、トビハゼ等の希少な干潟生物が生息し繁殖している。
r-19	富田川	和歌山県	ダムのない河川で、河口には安定した汽水域をもつ。オオウナギ生息地は、国の天然記念物。
r-20	日置川	和歌山県	No.21 エリアの重要な山地から発する河川。紀伊半島を特徴づける多くの生物を育む。ナガレホトケドジョウが生息する沢が多く点在する。
r-21	古座川	和歌山県	川と人の暮らしが密接な河川。海と川を行き来する生物が豊富である。流域にはハッチョウトンボの生息地やオオサンショウウオの生息地などに加えて、滝ノ拝や一枚岩などの景勝地もあり南紀熊野ジオパークの重要な位置を占める。
r-22	熊野川	和歌山県、(三重県、奈良県)	紀伊半島を北から南に流れ、奈良県、三重県、和歌山県を流れる。サツキマスをはじめ、多くの通し回遊魚が生息、利用する。瀬峡などの観光資源も豊富。
r-23	吉野川	徳島県、(高知県)	四国山地の西部を水源とし、四国山地東部を西から東に流れ、高知県、徳島県を流れる。上流部では、渓谷で有名な大歩危、小歩危を有し、その後徳島平野を形成し、紀伊水道に注ぐ。上流域では、黒沢湿原などの湿原が見られ、中流部の支川の川田川（吉野川市美郷）ではゲンジボタルが多産し、「美郷のホタルとその生息地」として国の天然記念物に指定されている。また、河口域の干潟では、シオマネキやタビラクチ、ルイスハンミョウなど多くの希少生物が生息しているだけでなく、渡り鳥の中継地としても重要である。
r-24	那賀川	徳島県	四国山地の剣山系を水源とし、大きく蛇行しながら東に流れ、阿南市において平野に出て紀伊水道に注ぐ。流域の上流部はほとんどの区間が峻険なV字谷となっており、多くの希少生物が生息しているほか、石灰岩地域における奇岩を有している。また、流域の木沢地域は蛇紋岩地形が発達し、国の天然記念物「沢谷のタヌキノシヨクダイ発生地」がある。また、水系にはオヤニラミやカジカ小卵型が生息している。
r-25	海部川	徳島県	四国山地東部の湯桶丸を水源とし、紀伊水道に注ぐ。ダムがない河川として有名で、上流域の支川には轟九十九滝があり、周囲の照葉樹林にはレーミスジミが生息する。下流域には湿地が多く、ハッチョウトンボやゲンジボタルが生息している。また、流域内ではスナヤツメの（県内最大個体群が生息している）四国有数の生息地となっている。

自然エリアの選定において府県市民の関心度を盛り込むため、府県市民が残したいと思う地域やその理由について、意見を募集しました。意見募集の際には、府県市民の生物多様性への関心を高め、自然エリア選定後の活用につなげるべく、十分に取組みの周知を図ることとしました。寄せられた意見は科学的知見とあわせて、自然エリア選定の基礎情報として、検討会に提供しました。

構成府県市の特定の地域や限られた年齢層からの意見のみとならないように、アンケートの形式を紙ベースのものと同ウェブサイトを利用したものの2種類を用意し、各府県市および関西広域連合のホームページでの周知、博物館をはじめとした公共施設でのアンケートの配架を行いました。

募集期間：平成26年12月17日～平成27年1月30日

質問内容：Q1 将来に残したい、これからも大切にしていきたいと考える自然や風景について

Q2 将来に残したい、これからも大切にしていきたいと考える「自然の利用のしかた」の提案

配布数（紙）：府県市にそれぞれ300部、合計3000部

意見数：総数243件（Q1：243件 Q2：125件）

媒体別意見 ウェブサイト171件、メール：54件、郵送：14件、FAX：4件

府県別回答数

府県	Q1	Q2
滋賀県	25件	17件
京都府	75件	19件
大阪府	46件	16件
兵庫県	40件	34件
和歌山県	20件	16件
徳島県	33件	22件
その他	4件	1件
合計	243件	125件

募集期間  
平成26年  
12月17日から  
平成27年  
1月30日まで

(仮称) 関西の残したい  
**自然エリア**

関西広域連合では、各地域での生物多様性の保全と活用の取り組みの活性化をめざして、森・川・海のつながりを重視した広域的な視点から、「(仮称) 関西の残したい自然エリア」の選定をすすめています。  
今回、地域の自然をよく知る皆さんから、暮らしと関わりが深い身近な自然や風景、地域の祭りや食に関連する場所などの文化的に価値が高いと考えられる場所についての情報を募集します。  
ふるってご応募ください！！

【エリア選定の流れ】  
① 既存の文献等による情報の収集・整理  
② 地域の自然をよく知る皆さんからの募集  
③ ①②をもとに、専門家による検討委員会において選定  
⇒ 選定された地域における生物多様性の保全・活用  
注1) ご応募いただいた地域の全て、または応募数の多い地域が選定されるとは限りません。  
注2) 希少種保護の観点から、情報を加工または秘匿する場合があります。

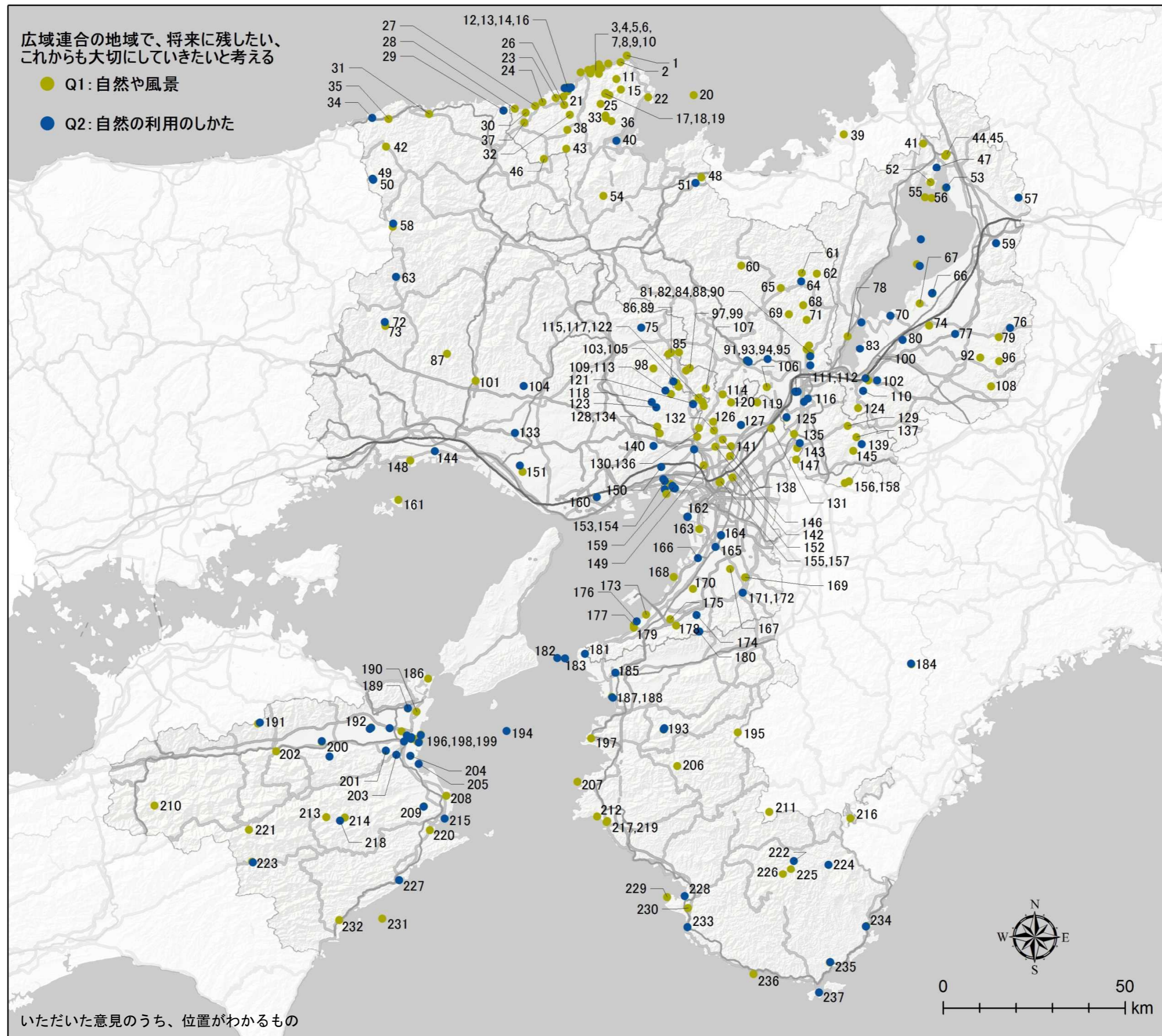
【結果の活用】  
ご回答いただいた内容は、「(仮称) 関西の残したい自然エリア」を選定するための情報のひとつとして活用するほか、各府県市における生物多様性保全・活用の基礎的な資料として利用します。

**応募方法**  
次ページ以降の質問にお答えいただき、下記連絡先まで郵送、FAXまたはメールでご回答ください。なお、ご意見は下記ウェブサイトでも受け付けておりますので、ご都合の良い方法でご回答ください。  
**関西の残したい自然エリア募集サイト** (<http://cloud.chikan.com/kansai/>)  
募集期間：平成26年12月17日 から 平成27年1月30日まで

**アンケート実施主体**  
● 関西広域連合広域環境保全局  
(滋賀県琵琶湖環境部自然環境保全課) TEL:077-528-3483

**本募集についての問い合わせ先・送付先**  
● 株式会社地域環境計画 大阪支社 生物多様性推進室  
〒569-1123 大阪府高槻市芥川町1-15-18ミドリ芥川ビル  
TEL:072-684-3182 FAX:072-684-3184 メール:ise@chikan.co.jp







ラベル	地名	名称：アンケート結果
1	経ヶ岬	経ヶ岬最先端 海岸の岩石。 経ヶ岬と依遅ヶ尾山の植物
2	袖志	袖志の棚田
3	犬ヶ岬	犬ヶ岬
4	丹後松島	丹後松島
5	屏風岩	屏風岩
6	立岩	立岩
7	大成古墳群	大成古墳群
8	城嶋	城嶋
9	神明山古墳	神明山古墳
10	依遅ヶ尾山	依遅ヶ尾山
11	碓高原	碓高原
12	琴引浜	琴引浜の鳴砂 琴引浜 琴引浜 琴引浜後背地のクロマツ林 琴弾浜
13	水晶浜	水晶浜
14	小浜から琴引浜までの遊歩道周辺	小浜から琴引浜までの遊歩道周辺
15	太鼓山	太鼓山
16	離湖	離湖
17	宇川	宇川
18	野間	野間
19	味土野	味土野
20	冠島	冠島（国天然記念物、国設鳥獣保護区）
21	網野銚子山	網野銚子山古墳
22	舟屋	舟屋
23	高天山	高天山
24	五色浜	五色浜
25	金剛童子山	金剛童子山
26	郷村断層	郷村断層
27	日本一長くて美しい白砂の海岸（仮称）	日本一長くて美しい白砂の海岸（仮称）：(夕日ヶ浦, 箱石浜, 葛野浜, 小天橋)
28	蒲井	蒲井
29	田結湿地	田結湿地 田結湿地
30	久美浜湾	久美浜湾
31	矢田川河口	矢田川の河口
32	権現山京都府歴史的自然環境保全地域	権現山京都府歴史的自然環境保全地域
33	丹後上世屋内山京都府自然環境保全地域	丹後上世屋内山京都府自然環境保全地域
34	山陰海岸国立公園	山陰海岸国立公園
35	久斗川	久斗川のバイカモ群落
36	内山	内山ブナ林 内山ブナ林
37	かぶと山	かぶと山
38	月の輪田・清水戸	月の輪田・清水戸
39	三方五湖周辺	三方五湖と周辺水域
40	天橋立	天橋立
41	山門湿原	山門湿原
42	扇ノ山	扇ノ山
43	磯砂山	磯砂山
44	余呉湖、湖畔	余呉湖と湖畔
45	奥琵琶湖	奥琵琶湖の文化的景観（奥琵琶湖一帯）
46	高竜寺ヶ岳	高竜寺ヶ岳
47	月出の満月	月出の満月

ラベル	地名	名称：アンケート結果
48	金剛院京都府歴史的自然環境保全地域	金剛院京都府歴史的自然環境保全地域
49	扇ノ山、岸田川	ススキ草原、扇ノ山遊歩道のブナ林の原生林、清流岸田川の渓谷、棚田 ススキ草原、扇ノ山遊歩道のブナ林の原生林、清流岸田川の渓谷
50	上山高原	上山高原 上山高原
51	舞鶴市堂奥、多門院	舞鶴市堂奥、多門院 舞鶴市堂奥、多門院
52	菅浦の湖岸集落	菅浦の湖岸集落
53	湖北水鳥公園	湖北水鳥公園 湖北水鳥公園
54	岩戸山京都府歴史的自然環境保全地域	岩戸山京都府歴史的自然環境保全地域
55	琵琶湖北部、海津大崎周辺	琵琶湖北部、海津大崎周辺
56	琵琶湖	琵琶湖 琵琶湖 琵琶湖 琵琶湖 琵琶湖
57	伊吹山	伊吹山 伊吹山
58	氷ノ山	氷ノ山（国定公園域内・特に山頂周辺尾根部を含めたブナ林域周辺） 氷ノ山・那岐山国定公園行きの氷ノ山行き
59	松尾寺山	松尾寺山 松尾寺山
60	由良川	由良川（源流から河口まで）
61	片波川源流域京都府自然環境保全地域	片波川源流域京都府自然環境保全地域
62	花背大悲山京都府歴史的自然環境保全地域	花背大悲山京都府歴史的自然環境保全地域
63	音水溪谷周辺	音水溪谷周辺の溪谷林
64	京北片波町	天然シャクナゲが多い、伏条台杉、千年を超えている。
65	常照寺京都府歴史的自然環境保全地域	常照寺京都府歴史的自然環境保全地域
66	伊庭内湖	伊庭内湖（大同川） 伊庭内湖の自然 伊庭内湖（大同川） 伊庭内湖の自然
67	西の湖	西の湖
68	灰屋川・芹生の里	灰屋川・芹生の里
69	岩屋山志明院	岩屋山志明院のホンシャクナゲなど岩峰植生
70	家棟川	家棟川 家棟川
71	貴船山	貴船山
72	里山、棚田、志文川上流部	里山、棚田、志文川上流部
73	山崎アウトドアランドキャンプ場周辺	山崎アウトドアランドキャンプ場周辺
74	瓶割山、長光寺山	瓶割山（長光寺山）
75	多紀連山御嶽	多紀連山御嶽中腹のクリンソウ群生地 多紀連山御嶽中腹のクリンソウ群生地
76	愛知川上流	愛知川上流
77	滋賀県東近江市下二俣町周辺	滋賀県東近江市下二俣町周辺の田んぼ
78	高橋川	高橋川 中流～下流
79	永源寺ダム湖	永源寺ダム湖
80	小堤城山	小堤城山
81	深泥池	深泥池 深泥池（みどろがいけ）
82	なからぎの森（京都府立植物園内）	なからぎの森（京都府立植物園内）

ラベル	地名	名称：アンケート結果
83	平湖・柳平湖	平湖・柳平湖 平湖・柳平湖
84	京都府立植物園(観覧温室の鏡池前)	京都府立植物園(観覧温室の鏡池前)から見る 比叡山の姿 京都府立植物園(観覧温室の鏡池前)から見る 比叡山の姿
85	深山	深山のササ原
86	天王峠	天王峠のモミ・ツガ・アカガシ林
87	佐中ふれあいの里キャンプ場	佐中ふれあいの里キャンプ場
88	下鴨神社	下鴨神社の糺の森
89	天王川	天王川
90	鴨川	鴨川 鴨川 鴨川
91	保津峡	保津峡
92	日野町西明寺	-
93	保津川と周辺水田地帯	保津川とその支川及び沿川の水田地帯 保津川と周辺水田地帯 保津川と周辺水田地帯
94	曾我谷川	曾我谷川 -
95	保津川	保津川下り
96	綿向山・竜王山・水無山・イハイガ岳	綿向山・竜王山・水無山・イハイガ岳
97	大阪府立青少年野外活動センター跡地	大阪府立青少年野外活動センター跡地
98	柏原の棚田	柏原の棚田
99	剣尾山から行者山一帯	剣尾山から行者山一帯
100	瀬田丘陵	瀬田丘陵の里山とため池郡(瀬田公園～文化ゾーン一帯) 瀬田公園 瀬田丘陵の里山とため池郡(瀬田公園～文化ゾーン一帯)
101	市川の丸石河原	市川の丸石河原
102	平野	大津市 平野・桐生の水田とため池と山林 平野の水田
103	長谷	長谷の棚田と周辺の里山 長谷の棚田
104	愛宕山	愛宕山 愛宕山
105	三草山	三草山周辺の里山 三草山
106	小塩山京都府歴史的な自然環境保全地域	小塩山京都府歴史的な自然環境保全地域 小塩山京都府歴史的な自然環境保全地域
107	地黄	地黄の湿地
108	青土ダム周辺	甲賀市土山町 野洲川の上流、青土ダムの周辺。
109	朽原めぐみの森	朽原めぐみの森
110	大戸川流域	大戸川流域の水田・水路
111	久我地域	久我地域の田園地帯 久我地域の田園地帯
112	久我水路	久我水路 久我水路 久我水路 久我水路 久我水路
113	槻並	槻並の里山
114	大歳神社	大歳神社のコジイ(ツブラジイ)林

ラベル	地名	名称：アンケート結果
115	黒川公民館とその周辺	黒川公民館とその周辺
116	宇治川	宇治川(伏見)ヨシ原 宇治川のヨシ帯 宇治川(伏見)ヨシ原
117	吉川八幡神社	吉川八幡神社のコジイ(ツブラジイ)林
118	猪ノ倉山、松尾湿原	猪ノ倉山と松尾湿原
119	本山寺	本山寺の森林
120	銭原の棚田(谷津田)	銭原の棚田(谷津田)
121	一庫ダム周辺	一庫ダム周辺の日本一の里山 かつては宮廷にアユを献上したいわれ、アユ釣りでにぎわった川に再びアユの遡上が始まっている猪名川～大阪湾までの自然つながり猪名川 一庫公園の裏山
122	初谷溪谷	初谷溪谷
123	宝塚市西谷地区	宝塚市西谷地区 宝塚市西谷地区 龍門地区の田園風景
125	男山京都府歴史的な自然環境保全地域	男山京都府歴史的な自然環境保全地域(石清水八幡宮の社寺林) 男山京都府歴史的な自然環境保全地域 男山京都府歴史的な自然環境保全地域(石清水八幡宮の社寺林)
126	清水谷	清水谷
127	安威川桑ノ原地先	安威川 茨木市桑ノ原地先 安威川 桑ノ原地先
128	亦楽山荘	亦楽山荘
129	京都府綴喜郡宇治田原町大字岩山小字奥初筒井谷	京都府綴喜郡宇治田原町大字岩山小字奥初筒井谷
130	細河の植木畑	細河の植木畑
131	鶴殿	鶴殿のヨシ・オギ群落
132	才が原池	才が原池
133	あびき湿原	あびき湿原(加西市野生生物保護地区指定第1号) あびき湿原(加西市野生生物保護地区指定第1号)
134	武庫川溪谷	武庫川溪谷(武田尾溪谷ともいう)
135	高山茶筍の里	高山茶筍の里 京阪名丘陵
136	五月山	五月山
137	鷲峰山京都府歴史的な自然環境保全地域	鷲峰山京都府歴史的な自然環境保全地域
138	北千里	北千里の草地
139	和束町、茶源郷	スイスの山々と錯覚するほどのお茶畑の山並み
140	蓬萊峡	蓬萊峡
141	万博記念公園	万博記念公園
142	島熊山	島熊山
143	大阪府枚方市東部地域	大阪府枚方市穂谷・尊延寺・長尾など東部地域
144	夢前川干潟	夢前川の干潟
145	和束町原山区	宇治茶生産地 和束町原山区の急斜面にあるお茶畑からの遠望
146	紫金山公園	紫金山公園
147	京阪奈丘陵	京阪奈丘陵 京阪奈丘陵
148	揖保川水系河口域	揖保川水系河口域
149	猪名川自然林	猪名川自然林



ラベル	地名	名称：アンケート結果
150	越木岩神社周辺	越木岩神社を中心とした地域にある複数の巨大な花崗岩そして周りの豊かな山林 越木岩神社を中心とした地域にある複数の巨大な花崗岩そして周りの豊かな山林
151	いなみ野	東播磨地域（いなみ野）のため池群及び水路網 東播磨地域（いなみ野）のため池群及び水路網
152	城北ワンド	城北ワンド
153	夙川と葭原橋	夙川と葭原橋 夙川と葭原橋
154	御前浜・香栢園浜	香櫨園浜（夙川河口鳥獣保護区のエリア（兵庫県指定））、西宮市大浜町及び西波止町地先海岸 御前浜・香栢園浜 御前浜・香栢園浜 御前浜・香栢園浜 香櫨園浜（夙川河口鳥獣保護区のエリア（兵庫県指定））、西宮市大浜町及び西波止町地先海岸 御前浜・香栢園浜 御前浜・香栢園浜 御前浜・香栢園浜
155	十三干潟	十三干潟
156	当尾京都府歴史的な自然環境保全地域岩船寺地区	当尾京都府歴史的な自然環境保全地域岩船寺地区
157	淀川	淀川のヨシ原（汽水域）
158	当尾京都府歴史的な自然環境保全地域浄瑠璃寺地区	当尾京都府歴史的な自然環境保全地域浄瑠璃寺地区
159	甲子園浜	甲子園浜 甲子園浜海浜地域 甲子園浜 西宮甲子園浜海浜公園 甲子園浜 甲子園浜 甲子園浜海浜公園 甲子園浜 甲子園浜 甲子園地先の海浜、武庫川流域 甲子園浜 甲子園浜公園 - 西宮市甲子園浜 甲子園浜 甲子園浜海浜公園 甲子園浜 甲子園浜 甲子園地先の海浜、武庫川流域
160	獅子ヶ池	獅子ヶ池（長田区一里山町） 獅子ヶ池（神戸市長田区一里山町）
161	家島群島周辺	家島群島および周辺の海域
162	大阪南港野鳥園	大阪南港野鳥園（野鳥園臨港緑地） 大阪・南港野鳥園 南港野鳥園 南港野鳥園 大阪南港野鳥園（野鳥園臨港緑地） 大阪南港野鳥園

ラベル	地名	名称：アンケート結果
163	大和川下流域、堺2区海岸	大和川下流域～堺2区海岸
164	大和川、浅香の千両曲り	大和川・浅香の千両曲り・大阪市側の河川敷（南海高野線鉄橋から吾孫子大橋までの範囲） 大和川の浅香の千両曲がり 大和川・浅香の千両曲り・大阪市側の河川敷（南海高野線鉄橋から吾孫子大橋までの範囲） 大和川 浅香の千両曲がり
165	百舌鳥古墳群	百舌鳥古墳群
166	高師浜	高師浜 高師浜
167	堺市中区	名称不明
168	阪南2区人口干潟	阪南2区人口干潟
169	府営錦織公園	府営錦織公園 府営 錦織公園
170	久米田池	久米田池
171	烏帽子形公園	烏帽子形公園（大阪府河内長野市）
172	河内長野市烏帽子形公園	河内長野市烏帽子形公園
173	岡田浦	岡田浦のハマヒルガオ
174	相川・塔原	相川（そうかわ）・塔原（とのはら）の農耕地と里山
175	日根野	日根野ため池群
176	福島海岸	福島海岸
177	尾崎漁港横、砂浜干潟	尾崎漁港横 砂浜干潟
178	樫井川流域大木地区および雨山地域	樫井川流域大木地区および雨山地域
179	阪南市男里川河口から箱作までの砂浜	阪南市男里川河口～箱作までの砂浜
180	和泉葛城山	和泉葛城山・ブナ林 和泉葛城山・ブナ林 和泉葛城山ブナ林
181	大川峠周辺	大川峠周辺
182	友ヶ島	友ヶ島周辺 友ヶ島
183	友ヶ島、高津子山	友ヶ島、高津子山
184	紀の川源流域、大台ヶ原地域	紀の川源流域、大台ヶ原地域 紀の川源流域、大台ヶ原地域
185	紀の川河口	紀の川河口
186	鳴門海峡	鳴門海峡と鳴門のうず潮
187	和歌浦	和歌浦 和歌浦
188	和歌川河口干潟	和歌川河口干潟
189	鳴門市段関・大幸地区周辺	鳴門市段関・大幸地区周辺のハス田 鳴門市段関・大幸地区周辺のハス田
190	旧吉野川河口域	旧吉野川河口域
191	大滝山周辺	大滝山周辺のブナ林、シデ林。讃岐山地でブナ林が現存する唯一の地域 大滝山周辺のブナ林、シデ林
192	吉野川第十堰	吉野川第十堰および周辺の環境 吉野川第十堰 吉野川第十堰およびその周辺
193	生石高原	生石高原（約9.5haのススキ草原） 生石高原キャンプ場 生石山ススキ原と生石高原
194	紀伊水道	紀伊水道
195	弓手原周辺	弓手原周辺の森林
196	小松海岸	小松海岸

ラベル	地名	名称：アンケート結果
196	小松海岸	小松海岸
197	有田川河口干潟	有田川河口干潟
198	吉野川河口域	吉野川河口干潟
		吉野川河口干潟
		吉野川河口干潟
		吉野川河口干潟および汽水域（河口～第十堰）
		吉野川最河口干潟
		吉野川河口住吉干潟
		吉野川河口（干潟含む）
		吉野川河口域（汽水域）第十堰から河口まで
		吉野川河口域
		吉野川河口干潟および汽水域（河口～第十堰）
		吉野川最河口干潟
		吉野川河口住吉干潟
		吉野川第十堰から河口までの汽水域
吉野川河口域（汽水域）第十堰から河口		
199	城山	徳島市中央公園内 城山 徳島市中央公園内 城山
200	善入寺島	川島 善入寺島
		川島 善入寺島
201	眉山	徳島市眉山
		徳島市眉山
202	穴吹川	「日本一清流」の穴吹川
203	園瀬川流域	園瀬川流域
204	勝浦川河口干潟	勝浦川水系河口域
		勝浦川河口干潟
		勝浦川河口干潟
205	小神子海岸	小神子（こみこ）海岸
		小神子海岸
206	白馬山、宇井苔集落	白馬山と宇井苔集落
207	白崎海岸	白崎海岸
208	那賀川河口域	那賀川河口域
209	大津田川周辺	大津田川とその周辺の水田・用水
		大津田川とその周辺の水田・用水
210	祖谷地域	「日本三大秘境」の祖谷地域の自然⇒「日本の原風景」
211	果無山脈	果無山脈
212	煙樹ヶ浜海岸周辺	煙樹ヶ浜海岸及び背後の防風林
213	高丸山	高丸山
214	檜原	檜原の棚田
215	大潟干潟	大潟干潟
		大潟干潟
216	熊野川上流、奥瀨峡 北山村周辺	熊野川上流、奥瀨峡 北山村周辺
217	日高川・王子川河口干潟	日高川・王子川河口干潟
218	上勝町（八重寺、市宇、檜原）	上勝町の棚田地帯（八重寺、市宇、檜原）
219	日高川河口域	日高川河口域
220	福井川流域	福井川流域
221	剣山	剣山⇒日本百名山の一つ 国定公園に指定される西日本第二の高峰
222	黒蔵谷	黒蔵谷
223	徳島県那賀郡那賀	絶滅危惧種の「フクジュウソウ」畑 徳島県那賀郡那賀町木頭北川小藪42
		福寿草の自生
224	和田峡	和田峡
225	大塔溪谷	大塔溪谷
226	安川溪谷	安川溪谷
227	日和佐川河口	日和佐川河口と周辺海岸

ラベル	地名	名称：アンケート結果
228	内之浦干潟	内之浦干潟
229	円月島	円月島
230	富田川	富田川
231	牟岐大島	牟岐大島の千年サンゴ
232	伊勢田川河口	伊勢田川河口
233	見草	見草の海岸周辺アマモ場
234	ゆかし潟	ゆかし潟と周辺塩性湿地、自噴温泉地
		ゆかし潟
		ゆかし潟
235	古座川	古座川と里山
		古座川
236	江須崎	江須崎
237	潮岬周辺海岸	潮岬周辺海岸と漁村

写真提供  
(表紙)

兵庫県立人と自然の博物館

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所